

健康診断を行いました

2月5日に作業所で健康診断を行いました。先日結果が届き持ち帰りましたが、見ていただけましたか。要再検査のお手紙が入っていた方は、必ずお近くの病院またはかかりつけ医を受診してください。

検診は、エヌケイクリニックさんからスタッフとレントゲン車に来ていただくようになって5年目になりました。毎回来てくださるスタッフもあり、「今年もよろしくね」と挨拶しているメンバーさんもちらほら。みんなも慣れたようで、穏やかな雰囲気の中スムーズに検診が進みました。



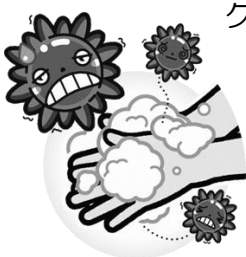
毎年みんながソワソワする採血ですが、清水さん、大山さん、古矢さんはいつもよりすんなり終了。逆に内藤さん、藤牧さんはちょっと注射嫌いが強まったかな…？スーハーと何度も深呼吸している桑原さんに、「大丈夫」と声をかける大塚さん。「誰かそばにいてよ」と甘えてくる松村さん。「ほら、次は〇〇さんだよ。早く。」と嫌がる男性メンバーのお尻をたたいてくれる女性メンバー。採血が大嫌いな鄭さんは、朝、作業所に来た時から採血エリアが気になって仕方ない様子で、視力検査に集中できなくなるほどでした。色々作戦を立ててアプローチしたのですが、やっぱり今年も採血できず…来年こそはできたらいいな！そして、「来年の検診はいつ？来年もやる？」と、検診終了直後から来年の心配をする人がいるのも、毎年恒例になっています。

何かきっかけがないと、生活習慣を変えることはなかなか難しいですよ。生活リズム、食事、運動など、ぜひご家族で結果を見て、生活習慣の改善が必要な項目について話あってみてください。私も今回の結果をもとにメンバーさんの健康管理の見直しを行い、サポートしていけるよう努めたいと思います。

さらに、今新型コロナウイルスの感染拡大防止の為、様々な措置がなされています。連日多くの情報が流れてきますが、感染しない為の方策として最も大切なことは基本をしっかり行う事です。つまりバランスの良い食事をして十分な栄養と、睡眠をとって体力・抵抗力をつけておくことです。さらに感染は飛沫感染と接触感染（つまりウイルス感染した人が触ったものに触り、その手を口や鼻・眼などに触って粘膜から感染するもの）と言われています。まずは、咳エチケットを守りましょう！マスクが不足している現在、常につけておくのは難しいかもしれませんが、咳やくしゃみをする時は、ハンカチやティッシュで口を覆い、ティッシュはすぐに捨てて、手を洗いましょう。また外出から帰った際、トイレの後、食事前などは液体洗剤と流水で十分に手を洗いましょう。アルコール消毒が出来ればそれも行きましょう。（品薄で難しいかもしれませんが）メンバーさんはマスク

をし続ける事を嫌がったり、手洗いを上手にできなかったりする方が多いです。

作業所ではできるだけマスクはしていただく様お願いしています。マスクは飛沫感染を防ぐだけでなく、何気なく顔（口）や鼻を触る方がとても多いので、その予防にもなります。また手洗いは洗面台の側で皆さんにしっかり手洗いをするよう声をかけ、しっかり拭きとった後にアルコール消毒をしています。食事前にはテーブルもアルコール消毒しています。基本をしっかり行って元気に過ごしたいと思います。ご家庭でもよろしくお願い致します。



（看護師 釜本）

作業所日記

榎崎 悠也

2020年2月、令和も2年。なんとなく縁起が良い気がします。(世界的にあまり良い月ではありませんでした。)30年の平成が終わり、人手不足が慢性化した時代でも、工場の機械で作っているものばかりではなく、世の中思った以上に手作業です。同時期に請け負った2月中旬の内職作業



を紹介しましょう。

まずはチョコレートの箱。パソコンのキーボードぐらいの横に長い形で、高級感がある黒いしっかりした紙製です。折り線はついていますが、横に長いせいか何の気なしに折るとシワが入ってしまいます。それでいて2ミリのシワではじく

厳しいものでした。3枚目でボツをだした僕は点検専門です。「これ誰が折った?え、幸坂さん?」幸坂さんは箱折りランキング上位。彼がダメなら誰が折れるの?という話ですが、

毛利さんがフタを折れたので、幸坂さんはミ(箱のフタではないほうのこと)の担当に変わりました。それでも時々出る小さなシワを指摘すると最初は怒っていましたが、言葉があまりない人なのであくまで想像ですが、「これでダメって、本当に言っているの?」ってところでしょうか。それでも、数日に渡って指摘があると理解していくようで、笑うことが増えました。「やべ、ばれたか?」ぐらいでしょうか。みんなの上達もあって乗り切ったこれが確か5000箱。同じ箱を折っている内職さんたちと比べても葦の会のはとてもきれいにできているとほめられ、追加をまたど〜んと渡されてしまいました。

次も箱で、こちらはCDがはまりそうなA4ほどの複雑な形状です。人気アニメの関連商品だそうで、もう何度目かの受注です。ハウスに行く週だった清水さんなどが担当しました。清水さんは「畑?午後畑?」と外仕事を望んでいたようですが、7500箱あったので1日では終わりません。机の上の100個だけ急いでもまだ行けません。家でも「畑、明日畑?」と話していたそうです。週の後半は無事ハウスに来ましたよ。ちなみに、この時20コ強出た傷物を納品した時に謝ると、「7500持っていてこれくらいなら少ない方だよー」と言ってもらいました。葦の会は箱折が下手ではないようです。



最後はネームホルダー。病院などでスタッフが首にぶら下げているあれです。催しの使い捨てのもので、ビニールフィルムのホルダーに紙をいれて、ひもを通して、結びます。これが11000コ。結び目を端から1センチほどにそろえるのが少々難しく、人を選びます。さをり教室で糸に触れる機会が多い松本さんに教えてみたところ、惜しい。合格と不合格が半々ぐらい。昼休みに自主練習を申し出るほど、かつてないやる気を見せてくれましたが、今回は任せられるまでには及びませんでした。教えていて初めて気づいたことで、結び方ってみんなバラバラです。結び目の輪を作る指や手、その輪にひもの端を前から通すか、後ろからか。ある時いた職員3人と松本さんと4人全員違いました。大丈夫。この仕事も年1回はあるので、また練習して自分に合う方法で身に付けてください。

とまあ駆け足でしたが、こんな感じです。葦の会は(だけじゃなく、きっと他の障がい者施設も)小さいながらも社会を回す歯車の一つなのです。もちろん、お花でも!

あしの家だより



【西新井ホーム】

本間 敬子

梅の花があちらこちらで見られ、春一番の声も聞こえるようになり春を感じられる季節になりました。ホームでは季節の変わり目には恒例の衣類確認が忙しくなりました。体調を崩さないよう気を付けて行きたいと思います。世間では毎日新型コロナウイルス感染のニュースが続いています。奥さんは毎年家族で河津桜を見に行っているのを楽しみにしていたのですが、中止したと残念がっていました。来年は河津桜を見に行かれるといいですね。しっかり手洗いし栄養と睡眠を十分にとって基礎体力をつけ、風邪にインフルエンザ、コロナウイルスに気を付け、元気に乗り切りましょう！



【西伊興ホーム】

佐久間 直子

春はすぐそこまで来ています。梅や水仙の花がきれいに咲いていますが、同時に花粉症の方には辛い季節でもありますね。少しずつ暖かくなりホームを出て行くメンバーさんの顔がウキウキと見えてくるように見えます。世話人が2人体制となり、今まで以上にメンバーさんに携われることが出来るようになりました。特にいろいろなお話をする時間や、いつも行っている明日の準備やお部屋の整理などを一緒に行ったりする時間が多く取れるようになったことで、メンバーさんの気持ちや困っていることなどを知ることができるようになりました。より良い支援に繋がれるように努めて行きたいと思います。

～・～・～・～新しい世話人が3名加わりました～・～・～・～

《土屋裕美》

初めまして、土屋裕美と申します。前職は料理関係、保育園、介護などを経てきました。私自身も息子2人の母として子育てをしてきたので、経験を生かし世話人として頑張っていきたいと思います。皆さんと明るく楽しく過ごせていけるよう努めさせていただきますので、これからも宜しくお願いいたします。

《石井理恵》

初めまして、1月から勤務することになりました石井理恵と申します。福祉の仕事につこうと思ったきっかけは昨年初任者研修の学校に行ったことで、徐々に知識も身に付き、仕事をしてみようと思いました。未熟ではありますが宜しくお願い致します。

《吉川汐莉奈》

はじめまして、吉川汐莉奈です。グループホーム、訪問介護や施設職員として学生時代からこれまで、知的障がいをもった方々と接してきました。言葉に限らず、一人ひとりの気持ちや考えかたの理解を深めながら、皆さんが笑顔でホームに帰って来てくれるような、あたたかい空間づくりを心掛けていきたいと思っています。よろしく願い致します。

新しい仲間も加わり、さらに気配り目配りでメンバーさんの過ごしやすい環境を作りたいと思います。



畑日誌

中江 聡

二月になると寒さが和らぎ、畑での作業が気持ち良く行える日が多くなりました。晴れている時には、土つくりのチャンスです。この日は、久保さんが湿った赤土を日が当たるところで干してくれました。その赤土が乾くとふるい機にかけていきます。畑内の芝生エリアから、ふるい機まで、一輪車をつかって何往復もしてくれました。赤土をふるい終わると次は、腐葉土をふるっていきま

す。腐葉土と赤土がふるい終わると次は、それらを混ぜます。土つくりの最終段階にして、最後の重労働です。ムラが出来ないようにまんべんなく何回も混ぜてい

きます。久保さんは、この工程を一人で行ってくれます。ムラが無いように混ぜ終わるのは、難しく、何回かやり直す場合がありますが、久保さんはこれもバッチリ！最後のコンテナ入れまで、土をこぼすことなく、丁寧にしてくれました。

また、重労働を一人でこなしてしまうと言えば、荒木さんです。土つくりでも使用した腐葉土ですが、去年の落ち葉回収で集めて来た落ち葉を水と米ぬかを使って、発酵させます。発酵が進むように2~3週間でそれらを混ぜるのですが、荒木さんは農業用フォークを上手にを使って、力強く混ぜてくれます。時折、水や米ぬかを追加でまくのですが、それらがきちんと混ざるようにもしてくれます。二日間をかけて、二か所あった腐葉土エリアの混ぜ作業をすべて終えてくれました。

花の仕事では、本多さんが多肉植物の在庫を増やすための挿し芽を行ってくれました。ポットに土を入れるところから行ってくれました。その土に切った多肉植物を挿していきます。同じ種類がそろるように挿してくれました。挿す事自体は簡単なのですが、挿しやすいように切ったり、発根するように向きを合わせたりするのに気を付けなければなりません。これらをほとんど正確に行ってく

れます。たまに間違える事があって、その旨を伝えると「あら～。ごめんなさ～い」と明るいのが本多さんらしいです。

竹ノ塚センターでの花売りをしていた際、お客様に多肉植物の寄せ植えを作ってほしいと頼まれました。この日は、普段から寄せ植えを作っている安部さんだったので、急きょ、その場で寄せ植えを作ることになりましたが、さすがは安部さん！器の色や大きさも考慮して、寄せ植えを作っていました。手際も良く、お客様からも「こんなに良い物が、もうでき

たの!？」とほめていただけ

る程でした。安部さんにもやにやしなながら、まんざらでもありませんでした。

冬の間は、畑での作業が割と落ち着いており、ハウスや休憩室の整理整頓、畑や庭の除草作業を行ってききましたが、これからは、まいた種のポット上げや、サイズアップの植え替え等、やる事が増えて行きます。それぞれの作業で、メンバーの皆さんの活躍を大いに期待しています。よろしくお願いします。



奥君日記よ (2020年2月)



- 4日 さて立春の今日だ。今日より一応春「暇ついでに一言、今日の誕生日は au の浦島太郎だって？」畑では遼君とポット上げ等、二人で良い感じだ。
- 5日 健康診断の今日は、余り会えない世話人さん達に会えて嬉しい俺が居た。
- 7日 畑の水越君の態度は最低だし、この頃飛行機が低空で飛んでいるのを楽しそうに見上げている和也君と水越君が居る！羽田からの飛行ルートを変えた模様。飛行場に居るみたいに沢山見える。
- 13日 さて今日より「竹ノ塚自転車掃除」が始まった。11台！それは、すべて今日中に終わった。木曜日でエアロビがあり相棒の斎藤君と一緒にだ。
- 14日 自転車は、赤い屋根のすがぬまサイクル。俺はドロップサイクルのブレーキバーが、4つある自転車を磨いた。中古でも幾らで売りに出されるのか、何時も心配だ？！何か俺が欲しいくらいの自転車だった。
- 17日 安部さんより預かった「バレンタインデーの義理チョコ」は、ホームの皆と食べた。
- 18日 今日の水彩は「パプリカ・ニンジン・いちご・椎茸」実は簡単そうだが色を出すのに難しい素材だ。俺の前には珍しく水越君が座った。いつも元気そうな安部さんが、風邪で今日より休みだ。休みのたびに何処かへ行くみたいなので心配。幾らタフでも、今の時代は休みの時は「ゆっくりと自分の体を休めないと駄目！」今週しっかりと寝て休んで、来週の火曜日から来た方が良くと思う。
- 19日 さて今日は、中江さんと南花畑のピックアップに花売りに行く。天気は良いが寒い日だ。けど中江さんの事を知っている人や葦の会の花売りを楽しみにしている人等が来てくれた事が収穫かも知れないね、中江さん！
- 20日 今日は、ベルクス古千谷に「越前屋さんが花売りに行く。」クリスマスローズが売れたと喜んでいた。エアロビは毎度の水越君が延々とお喋りをしていた。疲れと思うが口に出さない青木さんが居た。カルチャー音楽もあり、60分は短い！とやる気満々の野尻君の意見だ。
- 21日 午後の公園掃除は、給食当番の俺・増田さん・田沢さんの三人で終わり次第公園に行く。公園へ行くと「アランドロンみたいな？島田さんと関根さん」が居てくれた。始めは風も無く公園日和だと思ったが、直ぐに寒くなってしまった。それもそのはず、まだ2月だ。
- 22日 今日は2020年2月22日と2並びだ。こんなことで喜んでいるのは俺位かも知れない！？土曜の今日は、皆で作業場の仕事。内職をする、色々あるが俺は「釘の内職」を島田さんとやる。ホームではなく家に帰った俺は梅島駅で「2並びの切符」を買う。
- 25日 連休の日に風邪をひいてしまい何処にも行かず「ただゴロゴロしていた駄目な俺が居た」病院へ行ったが「花粉症の薬」が出ただけだ、熱も無いので午後より会社に行けたかも？ガラガラ声なので、うがいを沢山して今日もゆっくり寝た。明日は行かないと。
- 26日 さて、竹ノ塚では内藤君と会うし会社のそばでは、大山君のお母さんに会い「卓三が心配していた」と言われた。皆に心配かけたかも知れない。今週より畑で、昨日今日と午後から久保君が畑の手伝い。ブルーベリー畑は今「板を敷きその上には腐葉土が積んである。これから此処が土の置場所になった」今日は救急車の出入りが多く、檜崎さんも大きな声で騒ぐ和也君に困っていた感じ。ホームは竹内さんで「ハンバーグ」を食べた。



「り〜どおるがん」(お花屋さん) リニューアル中！！

現在の作業所を建築してはや10年が経ちました。作業所の前面にお花屋さん「り〜どおるがん」を開いて、地域の皆様にお花を販売してきました。皆が育てたお花を売っていますが、切り花はなく、床にお花を置いた状態で売っており、「お花屋さん」らしさ？があまり感じられません。ラティスフェンスを置いてハンギングを飾ったり、フラワースタンドを置いてお花を飾ってみたり、工夫をしてみましたがかかなか・うまうまいまま「何とかお花屋さんらしくしたい、かわいらしくしたい」と思っていました。そこで今、DIYが好きな島田さんを中心に「り〜どおるがん」のリニューアルに取り組んでいます。まだまだ途中ですが、良く来てくださる方からは「かわいくなったね」「お花屋さんらしくなってきたね」と言われます。どんな完成形になるのか私には想像出来ませんが、きっと素敵なお花屋さんになる事でしょう。楽しみにしててくださいね。(*^~^)



< 花売り情報 >

3月11日(水) ビッグ・エー花畑店

3月12日(木) ベルクス南花畑店

3月18日(水) ビッグ・エー南花畑店

3月19日(木) ベルクス古千谷店

※「竹ノ塚センター」花売りは、新型コロナウイルス感染拡大防止に伴い、3月31日(火)まで閉鎖する為、中止です。

例年参加していた「舎人公園桜まつり」「郷土博物館桜まつり」

「都市農業公園春の花まつり」も中止になりました。

カルチャー教室 今後の予定

音楽 3月19日

さをり 3月 7日・28日

陶芸 3月14日・28日

習字 3月11日・25日

水彩画 3月13日・27日

編集後記

2月20日頃から「沈丁花」の花が咲き始め、今では満開でとても良い香りを漂わせています。毎年この香りを嗅ぐと春が近いなあ〜と心が浮き立ってくるのですが、今年はそうはいかない状況です。新型コロナウイルス感染拡大防止も、正しく怖がってしっかり対応し乗り越えたいと思います。また改めて日常生活が送れる事の大切さを痛感しています。私個人的には、楽しみにしていたセミナーや講演会、障がい者スポーツ大会もすべて中止になり、見たい映画もあるのですが映画館に行くことは控えて、いつもよりたくさん本を読みました。ここで、お勧めの本をご紹介します。西加奈子さんの「I (アイ)」と川越宗一さんの「熱源」です。「I」はじわじわと、「熱源」は題の通り？最初からぐいぐいと想いが伝わってきます。どちらも自分とは何なのか、どう生きていくのか、そして多様性とは・・・「熱源」は100年前の史実を基にかかれていますが、現代にも通じるテーマだと感じます。読みごたえありです。さてさて、とにかく現状がより良く収束して明るく楽しい春が迎えられるように。(池田)

